



いい年になりますように！願いを込めて 一和字子ども会一



第102号

## 主な内容

- おもな審議事項 ..... 2~3  
いっぽん質問(8名) ..... 4~8  
あの質問どうなった ..... 9

議  
会  
だ  
よ  
り  
わ  
ど  
ま  
り

## 町の人口

平成21年1月1日現在
男 3,540人
女 3,724人
計 7,264人
世帯数 3,133戸

発行 平成21年1月25日 鹿児島県和泊町議会  
編集 議会報編集委員会  
〒891-9192 鹿児島県大島郡和泊町和泊10番地  
TEL (0997)92-2569  
FAX (0997)92-3176  
ホームページ <http://www.town.wadomari.lg.jp/>

# 平成20年第4回定例会

12月9日から12月11日までの3日間

平成20年度一般会計予算

**66億998万2千円**

1億1023万3千円を追加



夜の読書会—11月 国頭小学校

**廃止路線代替バス等維持事業  
バス購入費に580万円**

条  
例

おもな  
審議事項

補正予算

◎公有財産等評価審議  
会条例の制定

町が管理する公有財  
産の処分や取得に関し、  
適正な評価を行うため  
のもの。

◎平成20年度一般会計  
補正予算（第5号）

歳入では、借換債7  
千円を減額修正。  
衛生費の148万7

一定の出産に係る事  
故について、補償金の  
支払いに備えるための  
仕組みが創設され、出  
産育児一時金の金額の  
見直すためのもの。

◎国民健康保険条例の  
一部改正

◎認可地縁団体印鑑の  
登録及び証明に関する  
条例の一部改正

地方自治法施行規則  
の一部改正に伴うもの。

税5352万3千円の  
増額及び資源リサイク  
ル畜産環境整備事業負  
担金1768万4千円  
の減額、歳出では、町  
債償還金7994万1  
千円、国民健康保険特

別会計繰出費 659万  
1千円、廃止路線代替  
バス等維持事業バス購入費 580万円、下水道事業特別会計繰出金 550万4千円、農業集落排水事業特別会計繰出金 455万円の増額及び資源リサイクル畜産環境整備事業費 1768万3千円減額等の予算措置で、予算の総額は、66億998万2千円。

◎平成20年度介護保険特別会計補正予算（第2号）歳入では、国庫支出金、支払基金交付金の増額、歳出では、総務費、保険給付費の増額等の予算措置で、予算の総額は7億2051万4千円。

◎平成20年度下水道事業特別会計補正予算（第3号）維持管理費等の増額の予算措置で、予算の命

◎平成20年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）歳入では、県支出金、一般会計繰入金等の増額、歳出では、共同事業拠出金、保険給付費、総務費、諸支出金増額等の予算措置で、予算の維持管理費等の増額

総額は、10億9083万7千円。総額は2億4852万円。

◎平成20年度内城線の予算措置で、予算の専決処分事項の指定の損害賠償額 100万円以下のものの和解及び額の決定。

◇工事又は製造の請負変更契約において、当初契約の5%以内の増減（累計額1000万円以内）。

◎県道下平川・内城線の歩道整備について提出者内城字区長寺原 栄助紹介議員 平 勝美

**契約案件**

◎伊延港改修工事請負変更契約（2工区）物揚場、防波堤、護岸、泊地、道路の整備。

契約金額 2億76万円

相手方（株）町田建設

**その他**

◎損害賠償額の決定公用車による交通事故により、相手方車両及び家屋の損害を賠償するもの。（2件）

◎WTO農業交渉に関する意見書（意見書は、関係機関へ提出し実現を要求しました。）

◎名瀬測候所の継続を求める意見書

◎WTO農業交渉に関する意見書（意見書は、関係機関へ提出し実現を要求しました。）

**意見書**

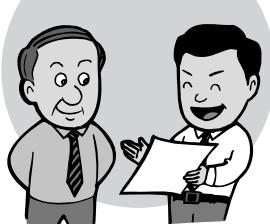
◎議会の委任による長提出者 眚布字区長

**発議**

**採択された請願**

先田 秀裕氏（国頭字）任期満了による再任。

◎湾門公園整備に伴う畦布字東側県道への新設道路整備について



## 第4回定例会

6

३

は

۲۰۰

質

問

—これからどうなる！ 和泊町—

(この質問と答弁は質問した議員が簡潔にまとめたものです)

**答弁** これまで、国・県の基金を活用して県外優良素牛導入を行つていたが、平成18年9月のセリ市から県内セリ市場からの購買しかできなくなつた。畜産農家から県外優良素牛導入を望む声もあり、今後、和牛振興会の要望に基づき、JAとも協議していきたいと考えている。子牛価格の安い時期に、優良系統牛へ

**質問** 子牛価格の低迷に加え購入飼料・資材等の高騰により畜産経営は大変厳しい現状にあり、今後は、購者のニーズにあつた子牛生産が産地に課せられた課題だと考える。畜産意欲向上のため、県外の優良素生導入はできないか。また、畜産の活性化にどう取り組む考えであるか。



宮田 裕雄議員

- ①畜産振興について
- ②防災無線の管理運営について
- ③ふるさと納税について

質問 防災行政無線は、用開始後28年が経過し老朽化が著しく、現在は使用できない状況にある。情報伝達や防災の面からも、早急な改善が望まれるが、今後の管理運営をどう考えているか。

「畜産経営も厳しい時代に！」

の更新や増頭に向けて家畜導入事業の更なる活用を推進していきたい。

① 平成20年10月末における各課（事業）毎の滞納金額はどうなつてゐるか。



谷山 健一郎議員

## 未収金の徴収対策と糖業振興について

**質問**　国の税制改正により  
ふるさと納税がスタートし  
ているが、本町における現  
状と今後の取り組みはどう  
なっているか。

の状態によつては、鹿児島の専門業者に委託し補修を行ひ運用している。故障時の台風情報伝達は、区長会や消防団と連携し、字放送や広報車による町内巡回を行い啓発している。

現在機器の修理に長期間を要し、不便や迷惑をかけているが、早期の更新を目指して、デジタル化も含め取り組んでいきたい。

**答弁** ふるさと納税は、平成20年4月の地方税法の改正により、自治体へ寄附を行つた場合に、寄附者の住所がある市区町村における個人住民税と所得税が控除される仕組みである。11月末現在の申込者数は9611名、寄附申込額は298万6千円で、既に納入された額は255万6千円となつてゐる。

今後の取り組みとしては、「和泊町ゆりのふるさと基金条例」に基づいて、寄附者の意見を尊重しつつ事業を計画、実施していきたい。

答弁	・ 税務課    町税等
・ 保健福祉課    国民健康保 険税及び介護保険料	6 7 7
料 3万2千円	
・ 土木課    住宅使用料	6 2
0万5千円	
・ 企画課    有線テレビ使用 料 12万5千円	
・ 生活環境課    水道料及び 下水道使用料	1 0 8 3万8
千円。	
・ 総務課    土地及び建物貸 付料	3 0 8万4千円。
・ 町民支援課    保育料及び	

円。災害援護資金443万3千

・耕地課 || 県営農業農村事業分担金 1077万2千円。  
・経済課 || 肉用牛導入特別事業等 958万1千円。  
・教育委員会事務局 || 燐学資金 277万7千円。  
総額で、1億6171万9千円になつてゐる。

②これまでの徴収対策との成果はどうなっているか。

**答弁** 各課において、文書による督促や催告、滞納者宅への訪問徴収、納付相談等懸命な徴収努力をしてきた。さらに、平成19年度から収納向上対策連絡会議を設置して徴収についての研究を重ねてきたが、滞納繰越総額の大きな減少にはつながっていないのが現状である。

③今後の具体的な徵収対策をどう講じていく考え方であるか。

## 質問 糖業振興について。

①今期の操業計画はどうなつてあるか。

**答弁** 今期は、5年ぶりに年内操業を実施し、4月6日に製糖終了を予定している。

②来期の原料確保に対する  
計画はどうなつてあるか。



「今期も豊作なサトウキビ」

③品種毎の適正はどうなっているか。

答弁・農林8号＝早熟高糖、多収で病害虫にに対する抵抗性も強いため、台風時に倒伏、株上がりしやすい。農林17号＝早期高糖で風折抵抗があり、萌芽性がよく株出収量も多いが、干ばつに弱い。

・農林22号||発芽、萌芽、

## 過疎対策について



赤山 俊彦議員

生育初期からの茎伸長も自

生育初期からの茎伸長も自  
然林 23号<sup>リ</sup>発芽、萌芽  
性が良く茎伸長に優れ干ば  
つ時にも強いが、強風時に  
折損が生じやすい欠点があ  
り、あまり普及していない  
。今後は、各場所に最適な  
品種を選定するよう指導し  
ていく。

「協力隊」が、若者を一年間農山村に派遣し、地域との

協力隊」が、若者を一年間農山村に派遣し、地域との交流により活性化を図る事業を開拓している。

このような事業も、移住交流等の促進に効果があると思うがどう考えるか。

答弁 本町において限界集落は存在しないが、人口は年々減少傾向にある。人口減少の第一は少子化であり、その要因は、未婚率の上昇や少産化の進行といわれている。本町では、その対策として、児童の健全育成及び子育てのしやすい環境づくりを様々な面からサポートする事業を実施しているところである。国内においても、地域活

入計画はあるか

答弁 現在本島では2台が稼働している。本町においては、平成21年度に2台の導入を計画している。平成22年度以降についてもは國の方針が未定であるが生産量の推移を見ながら検討していきたい。

**質問**　国は、集落の維持に向け「集落支援員」制度の設置を決め、支援員を雇用する市町村に特別交付税を



「集落民紹出で奉仕作業」

措置した。「集落支援員」は都市から地方への移住、特産品を生かした地域おこし、高齢者見守りサービス、伝承文化継承等の施策のサポートを行うものである。



泉 秀樹議員

### 実験農場の効率的運用について

本町において活性化策の一つとして、この制度を活用する考えはないか。

答弁 本町においては、各字区長がこの役割を十分

に担つていると考へてゐる。引き続き区長会と強い連携をとつていただきたいと考えてゐる。

優良種苗の供給 ④情報収集  
⑤土壤分析の5項目があげられる。

質問 有機物供給センターの老朽化した固液分離機の今後の整備及び活用計画はどうなつてゐるか。

答弁 実験農場での管理体制を基本に、固液分離機やポンプ等の機械更新を行い、施設の維持管理を図っていく。

答弁 今後の活用計画としては、成分の再分析と作物に対する散布試験を実施し、肥料価格高騰への対応策として液肥の活用を推進していく。

質問 本町農業の発展に、実験農場の果たす役割は大きいものがあると思うが、今後の農業振興にどう位置づけて活用していくのか。

答弁 実験農場の役割として①担い手農業者等の育成、②新品種・新技術の開発、導入実証、③花き等の上



「農業振興に実験農場を有効活用」

### 上・下水道事業について

は不可欠である。加入率低迷の原因及び問題点を分析し今後の向上対策に活かすべきだ

と思うがどう考へてゐるか。



山下 幸秀議員

質問 水道事業における、硬度低減化施設の完成後はどのような効果が期待できるか。

答弁 硬度低減化施設は、後蘭浄水場に隣接し整備中で、平成21年度完成予定である。これにより、より安全でおいしい水の供給と、やかんや湯沸かし器等に付着する石灰の減少、ウォシュレット等の目詰まり緩和に効果が期待できる。

質問 水道料金の見直しはあるか。

答弁 現在の水道料金は昭和61年に設定されたものであるが、水道事業は独立採算制であり、施設の更新等に伴い水道事業の健全な運営を保つことからも、水道料金の見直しを考えている。



「下水道整備できれいな環境を未来へ」

答弁 加入率は、平成年11月現在、公共下水道%、農業集落排水71%となっている。未接続世帯については、高齢者や経済的負担の主な要因と考えられるが、加入率向上のため、未接続家庭を訪問し事業の趣旨及び効果等を説明しながら加入促進を図っている。今後とも、地道な広報活動を行ふと共に関係機関とも連携をとり、加入率アップに努めていきたい。

①普通財産と行政財産の区分管理はどうなつてているか。

質問 財産管理について。



伊集院 徳二議員

答弁 行政財産とは、公用または公共用に供する財産をいい、それ以外の公有財産を普通財産と定め、行政財産については当該事務所は事業を所管する課の長が所管することとし、普通財産については原則として総務課長が所管することとなつていて。

①一ターン・リターン者の定住を促進するための施策

質問 定住促進について。

答弁 新田氏の喜美留の土地の件で筆界未定になつておらず、災害復旧もできな状態で道路が一部通行不能の箇所がある。関係課と協議しながら解決を図つて

### 町政の振興策について

質問 沖永良部島においても、セリ毎に価格低迷が続く中、肥料、飼料等の高騰で畜産経営に多大な影響が出ている。このまま推移する結果、畜産離れが危惧されるが、畜産振興へ向けた緊急対策をどのように考えていくか。



永野 利則議員

答弁 平成20年度追加緊急対策として、肉用牛資質向上緊急支援事業で基準額に満たない子牛を生産した繁殖事業が実施されることになつてきている。また、畜産経営継続のためのセーフティネット資金の融資制度も創設されたので周知を図り推進していきたい。

質問 行政と町民の土地に関する紛争はないか。

答弁 「職」については、地域雇用創造推進事業の実施や就労機会の提供・支援、「生活・コミュニティ」について、産み育て支援、教育・医療福祉の充実、安心安全な町づくり、「住・交通」については、優良な住環境の提供、「生きがい」ベント等交流事業の推進等についている。

質問 沖永良部島においても、セリ毎に価格低迷が続く中、肥料、飼料等の高騰で畜産経営に多大な影響が出ている。このまま推移する結果、畜産離れが危惧されるが、畜産振興へ向けた緊急対策をどのように考えていくか。

答弁 国内においても、消費者の買い控え等による消費低迷から、牛肉の消費が減少しており、全国的に子牛価格が低迷するという悪循環になっている。

質問 本町においては、過去3年間に成牛、子牛、胎牛が出ていている。このことは畜農家にとつて大きなマイナスであるが、これらの原因と対策についてどう考

答弁 死亡の原因として、成牛においては硝酸態窒素の急激な上昇による硝酸塩中毒や釘等の異物の誤飲、子牛や胎児では、分娩時の事故で早産や死産が多く発生している。その対策としては、イバラギ病や牛の異常産の原因となつていて、ウイルスによる流産、早産、死産を予防する成牛への予防接種を年2回実施していく

質問 ワンジョ公園への進入道路は伊延側、畦布側とも幅員が狭く急カーブであり、交通事故等の発生も懸念されるが、安全対策をどう講じる考え方であるか。

質問 沖永良部島においても、セリ毎に価格低迷が続く中、肥料、飼料等の高騰で畜産経営に多大な影響が出ている。このまま推移する結果、畜産離れが危惧されるが、畜産振興へ向けた緊急対策をどのように考えていくか。

答弁 平成20年度追加緊急対策として、肉用牛資質向上緊急支援事業で基準額に満たない子牛を生産した繁殖事業が実施されることになつてきている。また、畜産経営継続のためのセーフティネット資金の融資制度も創設されたので周知を図り推進していきたい。

質問 本町においては、過去3年間に成牛、子牛、胎牛が出ていている。このことは畜農家にとつて大きなマイナスであるが、これらの原因と対策についてどう考

答弁 基本的な考え方として、町が整備した施設などの施設管理をどのように考

答弁 ワンジョ公園への進入道路は伊延側、畦布側とも幅員が狭く急カーブであり、交通事故等の発生も懸念されるが、安全対策をどう講じる考え方であるか。

質問 沖永良部島においても、セリ毎に価格低迷が続く中、肥料、飼料等の高騰で畜産経営に多大な影響が出ている。このまま推移する結果、畜産離れが危惧されるが、畜産振興へ向けた緊急対策をどのように考えていくか。

答弁 国内においても、消費者の買い控え等による消費低迷から、牛肉の消費が減少しており、全国的に子牛価格が低迷するという悪循環になっている。

質問 本町においては、過去3年間に成牛、子牛、胎牛が出ていている。このことは畜農家にとつて大きなマイナスであるが、これらの原因と対策についてどう考

答弁 安全対策として、研修会を通して飼養管理の指導も行っている。

質問 ワンジョ公園完成後の施設管理をどのように考

答弁 現在カーブミラーを設置し、安全部門の注意標識を設置して、安全意識の喚起に努めています。



「整備が進むワンジョ公園」

①子ども療育センターの方  
向性についてどのように考  
えているか。

## 質問 いて。 子育て支援対策につ



盛泰夫議員

①子育て支援対策について  
②公営住宅の建設について  
③行財政計画について

**質問** 町営住宅の入居状況はどうなつてあるか。



「町営住宅 和泊ハイツ アダン」

**答弁** 「和泊町新障害者計画」において、児童デイサービス、保育所における個別療育、集団療育の実施により、子供や保護者を支援する等の方向性を示し事業を実施している。

今後も、関係機関、団体と連携を図りながら発達障害の子供の支援促進及び子ども療育センターや保育所の機能充実に努めていく。

**質問** 福祉の充実の観点から、知的障害者の管理型施設を建設する考えはないか。

答弁 「本町には、和泊小学校に2学級、和泊中学校に1学級の特別支援学級が設置されている。発達障害のある児童・児生徒の特別な教育ニーズに応えるためには、特別支援学級の担任一人一人が問題を抱えて対処していくのではなく、学校全体としての組織運営が必要だと考える。和泊小学校の2学級維持に向けて県に要請していく。」

②発達障害児の教育環境の充実についてどのように考えるか。

答弁 島外の施設入所者との面会に要する経費の助成を行つてゐる。国・県の障害者計画においては、町単独での施設の建設は極めて困難である。民間が取り組むのであれば、行政としても協力していきたい。

**答弁** 光ファイバー通信基盤整備の完了の他、少子高齢化時代に対応し、妊婦健診費用を助成する制度の創設、療育センターにおける保護者負担の軽減、多子世帯における保育料の軽減、乳幼児医療制度における個人負担の軽減等、福祉部門における住民サービスの向上を推進していきたいと考えている。

**答弁** 今後の建設計画については、「和泊町住宅スタートプラン」に基づいて

## 質問 公営住宅の建設計画はどうなっているか。



「役場に設置されたAED」

答弁 各種団体の負担金については、各市町村の財源状況も極めて厳しい状況にあるので、引き続き審議会において個別に対象団体の収支や事業実績等を精査し、必要に応じて事務事業の改善や統合についての勧告を含め、財政運営の健全化に努めている。

②法令外外郭団体への負担金の取り扱い状況はどうなつているか。

答弁 人件費の抑制や、  
公債費の平準化等の歳出抑制に向けた取り組みや、公  
共事業を中心とした各種事業・施策の重点化等の事務  
事業の見直しの他、有利な起債の活用、計画的な財政  
調整基金の活用等歳入確保に向けた取り組みにも努め  
ていく。

**質問** 行財政改革へ向けた取り組みについて。

平成21年度まで分散型住宅を建設し、その後は喜美留住宅の立て替えを計画している。

**質問** 第四次総合振興計画の最終年度にあたり、どこに重点を置いた新年度予算の編成を考えているか。

③各小学校・幼稚園・子ビ  
も園・保育所にAED(白  
動体外式除細動器)の設置  
はできないか。

平成21年度まで分散型住宅を建設し、その後は喜美留住宅の立て替えを計画している。

**追跡調査****あの質問 その後どうなった？****排水溝流末の安全対策は？**

沖永良部空港滑走路南側から黒瀬海岸へ延びる排水溝流末周囲の安全対策は？  
(19年9月議会)

答弁



自然林が残された区画整理事業

**早期に対応する**

19年度に予算要求に向けた事務を進めている。県と連携をとり早期完成を目指す。  
(町長)

その後

**自然林の保護は図られているか**

ほ場整備において、ガジュマルやソテツ等の自然林を残した工法で整備できなかいか。  
(18年6月議会)

答弁

**安全対策を実施**

法面にコンクリート吹きつけを行い、海岸へ通じる道路に転落防止柵を設置した。  
(平成20年2月完成)

**環境との調和も考慮**

実施計画において、保護すべき自然林を地区外にする等保護に努めたい。  
(町長)

その後



安全策が施された排水溝

**環境保全にも配慮した整備**

「和泊町農村環境計画」に基づき、事業効果を損なわぬよう工法等も工夫し樹木や生態系等の保護を図っている。

# 2009年は私の年 よろしくお願ひします。



## ◆編集後記◆

現在の社会情勢は、米国の金融危機に端を発した不況が世界を駆けめぐり、国内においても諸物価の高騰で、日常生活にも大きな影響が出ています。連日メディア等で取り上げられておりますが、雇用の場においては、派遣社員のみならず正社員までもが解雇され、また新社会人を夢見る若者の「採用内定取り消し」等、将来に夢を持てない大変厳しい時代を迎えています。

この不況の嵐は自治体財政にも波及しており、更なる自浄努力が求められるところです。議会は、この厳しい状況を行政のチェック機関として「一歩離れて二歩離れず」の理念の下、行政サービスを低下させないよう配慮しながら、住民福祉の向上を第一に考え、行政改革に取り組んでいかなければならぬと思っております。

皆様の声を、議会へお届けただければ幸いに存じます。よろしくお願ひいたします。

(文責 泉 秀樹)

議長	前田 力
議会報編集委員	
委員長	宮田 裕雄
副委員長	泉 秀樹
委員	永野 利則
同	平 勝美